



■一般社団法人富山県建設業協会
令和2年度「第12回とやま建設フォトコンテスト」
[特選]「明るい未来に向かって」(谷崎 悦夫 氏)
曙色に染め上がった空と立山連峰を背景に、クレーンがシルエットに伸びています。その大きさから建造物の大きさも想像できます。建物全体を入れる事無く屋上から上部だけでフレーミングした事も作者の旨さを感じました。唯一満票の作品です。
「春はあけぼの」の歌が聴こえるような空の色合いです。

【審査委員長 一ノ谷敏治 氏(富山県写真連盟委員長)】

視 点

- 2 アフターコロナの担い手
■一般社団法人石川県建設業協会 常任理事
(株)高田組 代表取締役 高田直人



歩道除雪車による支援
(1月16日) ▶P.3

地域の動き

- 3 新潟県初の「顕著な大雪」への対応
令和3年1月の集中降雪について
■新潟県 上越地域振興局 地域整備部
- 5 ～雲上の別世界「立山」へ続く観光道路の歴史～
立山有料道路開通50周年を迎えて
■富山県道路公社 立山有料道路管理事務所



「雪の大谷」の除雪 「雪の大谷ウォーク」
▶P.5



のり枠工現場出来形計測(テープ測量) ▶P.7

技術レポート

- 7 建設現場における「i-Construction」推進
点群データを用いたのり面掘削及び
吹付のり枠工の出来形計測の省力化
■東日本高速道路(株) 新潟支社 湯沢管理事務所
- 11 一般国道403号小須戸田上バイパス舗装工事
舗装工事におけるICT活用施工
■丸運建設(株)
- 13 脱塩、再アルカリ化および電着工法の新しい施工技術
電気化学的防食工法「リペアカーテン」
■(株)安藤・間



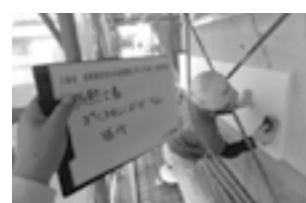
出来形測定(TS) ▶P.11



リペアカーテンの適用状況
(海上栈橋) ▶P.13



BIM/CIM研修実施状況 ▶P.17



外壁断熱工場の施工状況 ▶P.21

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 17 北陸地方整備局における
BIM/CIM活用の推進
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課
- 21 県営住宅活用・長寿命化計画の改訂と
長寿命化改善事業等の実施
■石川県 土木部 建築住宅課



職場紹介

- 23 発想・挑戦・実行で、社会から選ばれ続ける企業に。
北陸において選ばれる企業になるために
■東亜道路工業(株) 北陸支店



北陸新幹線現場ミーティング
風景 ▶P.23

先輩なう！

- 26 地域を守る土木の力
■新潟県 十日町地域振興局地域整備部 治水課
小川 拓海 さん



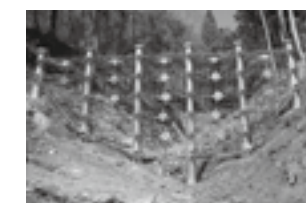
砂防堰堤のコンクリート打設の
様子 小川 拓海 さん ▶P.26

新技術情報

- Made in 新潟 新技術普及・活用制度
- 28 ・小規模溪流向け杭式土石流・流木対策工
【登録番号：2020D201】
(株)プロテックエンジニアリング
- ・さまざまなシートに対応可能なシート止め杭
【登録番号：2020D202】
(有)浅野木工所

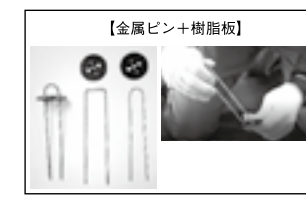


【施工完了写真①】

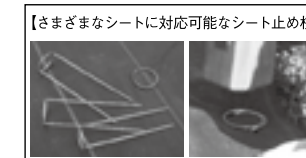


【施工完了写真②】

小規模溪流向け杭式土石流・
流木対策工 ▶P.28



改良



さまざまなシートに対応可能な
シート止め杭 ▶P.28



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは？

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp